

議会運営委員長として奔走!

【市議会の委員会にオンライン開催を導入】

議会運営委員長の着任時から、新型コロナ対策はじめ他の感染症パンデミック時や、大規模災害発生時などの危機対応としての議会の機動力向上策に力を注いできました。唯一の議決機関の責務として不測の事態の発生時にも、機動力・即応性を損なうことなく公式の委員会をオンライン形式で開催できるよう、必要な制度改正に奔走する日々を送りました。(若手議員とベテラン議員の危機対応へのスピード感の差という壁にぶち当たるなど苦慮しましたが・・・)

最終的に第二回定例会の本会議において全会一致で条例改正を成し遂げることができ、今後の市議会の委員会にオンラインによる開催形式を導入することができました。従来の議会の歴史を大きく転換することとなり、未来への責任も果たすことができたと感じています。



時代に合わせたオンライン化を進めました

1988年12月7日生まれ。(所沢生まれ、所沢育ちの33歳!)

●マルハ幼稚園卒園

(元気いっぱい、いたずらっ子。時代劇が好き。)

●中新井小学校卒業

(飼育委員を務める。地域の方々の自治会活動やボランティア活動に触れて育つ。)

●美原中学校卒業

(当時の同級生や保護者の方々とは今でも街の課題について情報交換をする仲。)

●私立狭山ヶ丘高等学校卒業

(名物校長:小川義男先生の薫陶を受ける。語学留学に参加し海外から日本を見るという経験を。日本の国づくりのために働くということを将来の目標にするようになる。)

●早稲田大学 社会科学部卒業

(大学在学中に民主党による政権交代が発生し、歴史的な経済不況下で多くの学生が路頭に迷う状況を目の当たりにする中、地元所沢での就職を決心し、国難に立ち向かえる人材となることを目指す。)

●飯能信用金庫に勤務

(打撃を受けた地元の経済再生に貢献したいとの思いから身を粉にして働く。)

●所沢市議会議員選挙に挑戦、当選! →再選!

(未来を描く政策が所沢に必要と考え、市議会選挙に挑戦。多くの方のご信任をいただき、現在二期目)

最年少市議会議員として、『未来への懸け橋』を目指す。古い慣習よりも、現場感覚を大切に、政策立案型の議員として活動中!

「政治家は名誉職ではありません!」が信念。

「勇とは義(ただ)しき事をなすことなり」が座右の銘。(『武士道』より)

3児の父となりました。仕事も育児も頑張ります!



小学生から剣道で精神を鍛えました

石原たかしプロフィール

増補版

所沢市議会議員

石原たかし

きちん!と

議会報告 Vol.26 2022

市議会 最年少33歳!

後援会事務所 〒359-1111 所沢市緑町1-5-7-506 電話 04-2925-1155 または
連絡所 〒359-1141 所沢市小手指1-42-6-2F 070-4533-1155
URL <http://t-ishihara.jp/> または [石原 たかし](#) 検索 発行: 石原たかし 討議資料

物価高騰対策と民主主義を守る責務!

7月に行われた参議院議員選挙は、ウクライナ侵攻に関連した目下の「物価高騰」問題や国家・国民を守る「安全保障」問題が争点として注目を集めました。

国からの交付金を活用し、物価高騰の影響を受ける家計への対策を自治体としてもきちんとして行うことが必要です。物価高騰問題については、市議会の第二回定例会でも対応への審議が行われ、所沢市としての施策も議決されました。(次ページ参照)

選挙中に発生した日本中を震撼させた銃撃事件は、民主主義を貶める卑劣なテロであり、許すことはできません。そして、市議会選挙を含むどんな選挙であれ、不正な手法を用いた選挙を断固非難します。

有権者と最も距離の近い市議会議員であるからこそ、現場から議会制民主主義を守っていく責務があることを強く再認識しています。



いつも胸につけている議員バッジには、多くの方々の想いが込められています

子育て支援と未来志向のまちづくりを!

政府による子育て支援の動きが加速しており、自治体にも呼応する動きが出ています。

私ごとですが、5月に第三子が誕生しました。コロナ禍の妊娠・出産であったため、色々と負担も大きかったですが、医療に従事する方々、保育に従事する方々、ご理解ご協力を頂いた地域の方々への感謝を忘れず、公務と育児に勤しむ日々です。

共働きの育児や多子世帯の育児、保育園、学校のことなど、今後も、ますます当事者意識を持ち、政策議論をすることが出来ます。

子育て支援は長期的ビジョンに立ち、これから自治体が一層力を入れるべき政策です。

市議会では唯一の若手現役子育て中の議員であり、当事者の声を届ける大きな役割があると痛感しています。子育て世代のパパさんママさん一緒に頑張らしましょう!



左: 第三子のお宮参りにて
右: 所沢市の子育てガイドブックは情報満載!

子育て世代の生の声を届けます!



第二回定例会議会の重要議決事項

子どもたちの「給食費」から家計支援します！

【小中学校給食費保護者負担軽減事業】

物価高騰の経済情勢により子育て世帯への負担も増えています。二学期の間の4カ月分の小中学校の給食費が無料となります。各家庭の家計を支援するとともに、子ども達の成長の基本である「食」を守ります。



水道基本料金を免除して家計支援します！

【水道事業会計補助金】

国際情勢を受けた物価高騰により、コロナ禍で影響を受けている家計や事業所を支援するため、即効性のある支援策として二か月間(9月・10月の検針分)の水道《基本料金》を全世帯で免除するものです。



人気映画とコラボして貴重な森を守っていきます！

【都市緑地保全事業(クラウドファンディング)】

都市の中に残る貴重なみどり(北秋津周辺の森)を保全するため用地の取得と維持管理を行います。所沢市が保有する株式会社スタジオジブリから提供された映画「となりのトトロ」の背景画から複製画を作成し、購入型クラウドファンディングとして費用を募ります。



避難民を支援し、国際的責任を果たします！

【ウクライナ避難民支援事業】

軍事侵攻により避難を余儀なくされたウクライナからの避難民に対して、政府は積極的な受け入れを表明しています。所沢市に避難してきたウクライナの方に対して、独自の支援として支援金を給付するものです。



小児用パルスオキシメーターをご活用ください！

第7波と呼ばれる今般の新型コロナウイルス感染症の流行は、子どもへの感染力が高い特徴があるとされています。自宅療養中の乳幼児に対し、健康観察用のパルスオキシメーターの貸し出しを行っています。市役所へのお電話か、所沢市ホームページから電子申請で貸し出しの申し込みができます。



市議会の動き！議会の人事異動と新たなポジション

第二回定例会においては、議会でも人事異動があり、石原たかしも新たなポジションで責務を果たすことになりました。これまで重責であった議会運営委員長を無事務め終わり、新たに以下の役職で頑張っています。

●健康福祉常任委員会 委員長●

コロナ禍での福祉分野への対策はますます複雑・高度化が求められています。議会から政策議論をリードするべく活動していきます。

●新所沢駅前まちづくり特別委員会 副委員長●

新所沢パルク閉店問題など切実な生活問題や、街の機能のあり方など、「地元の声」をきちんと届けてまいります。

●埼玉西部消防組合議会 議員●

近隣5市で共同運営している消防行政にも議会が存在し、所沢市の代表として議会に参加します。消防団員などの経験を踏まえ、消防・防災力の強化に貢献してまいります。

●広聴広報委員会 委員●

時代に合った議会の情報発信が必要と考えます。若手の発想で、わかりやすい広報にしていきます。



石原たかしのきちん！と一般質問

UR賃貸住宅の住宅支援への活用を！

国土交通省の新たな方針によって住宅確保支援(住宅セーフティネット制度)にUR賃貸住宅を活用できるとされました。地方自治体と独立行政法人UR都市機構との協議が必要であり、有効に活用できるか検討・研究をするべきと考えます。また、まちづくりの側面からも(独)UR都市機構とは連携の機会を作り、UR団地のみならず周辺地域の魅力アップに双方のノウハウを發揮すべきと提案しました。



URは地域の街づくり資源でもあります(地図:googleより)

石原たかしの主張

- ・住宅政策として、UR賃貸住宅を活用したセーフティネット制度の活用を！
- ・街づくり政策として、UR都市機構と連携し、地域全体の魅力向上を！

出産育児支援の充実を！

政府による少子化対策・子育て支援の動きが活発化しています。不妊治療の保険適応に続き、出産育児一時金の増額も検討が進んでいます。子育ての実体験を通じて痛感していますが、通院や出産準備などで予想外の出費がかさみ、若い世帯には苦慮することが多くありました。特に所沢のような都市部では、出産費用が高額化しているため、分娩費用にとどまらない産前産後に関わる費用も含めた自治体としての独自のサポートの必要性を訴えました。



石原たかしの主張

- ・子育て支援のため、所沢市独自の出産育児一時金の支給の検討を！
- ・少子化対策や人口の誘致のため、産前産後を含む出産関連費用の助成を！

渋滞する道路への対策を！

所沢市内には慢性的な道路渋滞を抱える地点がいくつもあります。主要道路のスムーズな通行は、渋滞による悪影響のみならず、交通安全の観点からも必要です。「しかたがない」とあきらめることはできません。道路渋滞は命に関わる緊急車両の走行にも影響を及ぼす問題です。一歩ずつ改善を促してまいります。



渋滞が頻発するアンダーパス

石原たかしの主張

- ・右折信号の時間延長や、時差式信号の活用など警察との連携を！
- ・アンダーパスに起きる慢性的な渋滞の解消に向けて取り組みを！

公園トイレのリニューアルを！

所沢市内の公園にあるトイレはどれも築年数の古いものが多く、幅広い世代に快適に利用していただけるように大規模修繕・リニューアルの必要性を訴えました。近年、公園は公共空間として利活用の機運が高まっています。駅から近く利用者も多く、イベントの開催も活発な「緑町中央公園」のトイレ修繕を要望いたしました。



修繕を要望した緑町中央公園のトイレ

※ちなみに、令和4年度中に、北野公園、小手指公園(SL公園)のトイレ修繕が実現することとなりました。

行政からの答弁

- 限られた予算内でもきちんとトイレ修繕に対応できるように予算確保を目指す。
- 石原議員提案の公園についても修繕時期を検討してまいります。